

日本生命との健康・長寿推進に関する連携協定について

西宮市と日本生命保険相互会社 阪神支社は、健康・長寿推進の連携協力に関する協定を締結しました。

市民や企業との協働によりまちづくりに取り組む新しい行政運営が求められる中、地域に根ざした生命保険会社と市がお互いの知恵や情報を共有し、さまざまな分野で連携・協力することで、**市民の健康増進や長寿社会の推進を図る**ものです。

1 協定の背景

市では、市民の健康づくりに取り組んでいる。その一つとして、がんの早期発見を目的に 5 大がん（胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん）の検診事業を実施している。国では、検診受診率の目標値を 50%としているが、本市では、5%～30%程度と大きく下回っている。

受診率向上のため、検診パンフレットの各戸配布や、市政ニュース等での広報など周知に努めているが、受診率の大きな伸びが見られない状況にある。

2 協定の目的

市と日本生命保険相互会社阪神支社が、相互に連携し、協力して、健康増進・長寿推進に向けた取り組みを協働で進めることにより、がん検診受診率の向上をはじめとした**健康増進・長寿推進に資する住民意識の向上**を目的とする。

3 協定での連携・協力内容、具体的な取り組み

(1) **がん・生活習慣病の予防や早期発見への支援**

⇒ **がん検診の普及啓発にかかるパンフレット等の配布**

(2) **熱中症予防の啓発**

⇒ **熱中症予防に関するパンフレット等の配布**

※上記以外の取り組みは、今後、両者で検討を進める。

4 協定締結日

平成 29 年 1 月 11 日 (水曜日)

5 その他

今後、他の分野についても、連携協力の協議を進める。